

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第311号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会

口座番号： 01770-6-12389

事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722



鹿児島探訪の旅

恵友会 副会長

福島龍一



大河ドラマ「西郷どん」でブームが湧き上がっている、そんな鹿児島に友人と行った3泊3日の旅についてご紹介させていただきます。桜島360度の旅です。車を使っての旅でしたので、仕事を終えた夜のうちに鹿児島に移動することで、時間の余裕を作りました。有明海沿岸道路の開通距離が延びて来たことで、南関ICまでの時間もかなり短縮され金銭的にも助かります。

1日目は、霧島方面です。鹿児島空港を過ぎて右折していくと、最初の訪問地「嘉例川駅」があります。明治36年に建てられた木造駅舎の無人駅ですが、特急「はやとの風」が停まることや、駅弁が販売されていることでも有名です。この日も「はやとの風」に出会いました。猫の駅長でも話題を呼びました。

ここから、丸尾の滝、霧島神宮、高千穂河原と足を伸ばすと、快適なドライブコースも堪能できます。この日は高千穂河原で佐賀市出身の女将さんと出会ったことで、神宮前茶屋高千穂河原支店でさつま揚げ蕎麦をいただきました。霧島国際ホテルの日帰り入浴割引券を頂いて、早速温泉に。平日ということもあって、広い浴場や露天風呂を占有してきました。女性風呂には泥パックもあるということです。

帰り道に磯庭園（仙巖園）に寄り道するのもいいと思いますが、えびのまで行ってみるのも車を使った観光の醍醐味です。

2日目は、高速道路・指宿スカイラインを活用して、一気に長崎鼻まで南下します。途中池田湖の横を通過します。巨大うなぎで有名ですが、この時は菜の花が咲き誇っていてとても綺麗な景色を堪能できました。長崎鼻からみる開聞岳は海と山とのコラボが素晴らしい一幅の絵といった風情でしょうか。近くには最南端の駅「西大山駅」等もあります。

オススメの温泉は「たまたばこ温泉」です。山川方面に少し戻りますが180度の絶景が目の前に広がる海に面した露天風呂は一度体験してください。砂むし温泉も併設されています。鰹のタタキ定食でお腹を満たした後は、枕崎の明治蔵。知る人ぞ知る薩摩酒造の焼酎蔵です。試飲もありますのでハンドルキーパーさん、よろしくです。

帰りコースでは、なでしこジャパンで有名になった、通称「釜蓋神社」(射楯兵主神社)。神社に置いてある釜蓋を頭の上に乗せて鳥居を潜ると望みが叶うとか。実際にやってみるとなかなか難しいものです。神社を後にしてお茶畠の中を北上すると、知覧にたどりつけます。特攻隊の基地というイメージもありますが、武家屋敷も残されており、西郷どんのロケも行われているそうです。知覧の特攻平和記念館は一度は見学したい施設です。見学される時は、時間に余裕を持って行ってください。

3日目は、城山展望台から桜島を望んだ後で、西郷どんにまつわる旧跡や南洲墓地を訪れたり、ドルフィンポートでお買い物もいいでしょうが、11時5分発の錦江湾クルーズはお勧めです。普段は、15分で桜島にわたるフェリーが50分かけて錦江湾をクルーズします。フェリーの中ではやぶ金のうどんも食べてみてください。館内放送を聴きながらしばしのんびりと錦江湾からみる鹿児島市内もお楽しみください。

桜島に渡ると先ずは湯の平展望台で桜島山を間近にみてください。その絶景は迫るものがあります。その後はいくつかの観光コースを巡って、そのまま大隅半島の方に出て、福山の黒酢を見学し黒酢レストランで食事をして佐賀に帰ってきました。

夜は天文館で薩摩料理や鹿児島ならではの食材に舌鼓を打ってください。



◎会費納入

ありがとうございました。

(平成30年2月28日現在)

大坪博幸、中島秀夫、二夫妻

(敬称略)

～共生社会を目指して～

2018年4月から共生型サービスの基準が設けられ、介護保険と障害福祉の相互に共通するサービス以外の組み合わせが可能になり、事業所は、通常の介護保険と障害福祉の指定を両方受けられるようになりました。利用者の選択肢が増えることになり、今後の展開に注目しましょう。

◆その他
会報紙に掲載する会員の方の作品
を幅広く募集中♪
・自薦・他薦・ジャンル等一切

◆平成30年度会費納入について
惠友会費は年間2,000円になります。
△回 振り込み用紙を同封しておりますのでご利用下さい。
△報紙は、めぐみ厚生センターのホームページにも掲載しております。会報の発送が不要な方は事務局まで連絡下さい。

知っていますか？～“接遇”と“ホスピタリティ”～



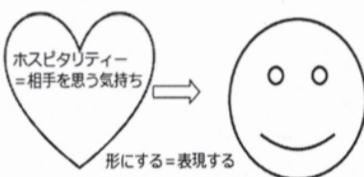
「ホスピタリティ」とは？

Hospitality (ホスピタリティ)

相手を尊重し、相手の為に心を配り、相手が望むサービスを提供することです。

つまり「心のこもったおもてなし」です！

マナーとはホスピタリティを形にしたものである



笑顔(^^)

目じりが下がっている

口の両端(口角)が上がっている

(「ウイスキー」と言った時の口元！)



((声))

ゆっくり+丁寧に話しましょう

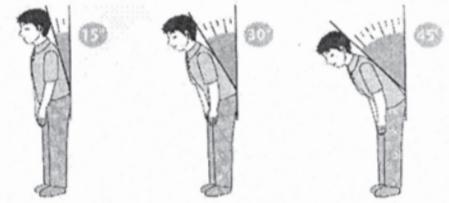
相手によって声の大きさを変えましょう

TPOに合った敬語の使い方

語尾まではっきりと発音すると誤解を防ぐことができますよ

→「行きます。」「行きません。」

おじぎの仕方



会釈(15度)

入退室時や、すれ違う場面

敬礼(30度)

日常のあいさつやお出迎え見送り等の場面

最敬礼(45度)

深い感謝の気持ちやお詫びの気持ちを伝える場面

あいさつに続ける言葉

～優しい心が伝わります～

「おはようございます〇〇さん。素敵なお召し物ですね。」

「こんにちは〇〇さん。今日は暖かくなりましたね。」

「おはようございます〇〇さん。今日は顔色が良いですね。」

接遇力

心を形に



（編集後記）
平昌五輪！感動でした！
国境を越えた選手の姿に、涙した人も多いのですが、閉会式での季OP組織委員長の感謝の言葉が、随所に現れており印象的でした。2020年、東京が楽しみですね。

「接遇」とは？

「人と接する」+「もてなす」という意味が含まれています。また「マナー」とは、自分以外の誰かと共に通の空間を過ごす時に必要になる「振る舞い」のことを意味します。つまり、お互いが心地よく過ごすための「想いやの気持ち」と「行動」といえます。

×「ここでタバコを吸わないでください」
○「恐れ入りますが、タバコはあちらのスペースでお願いできますか？」